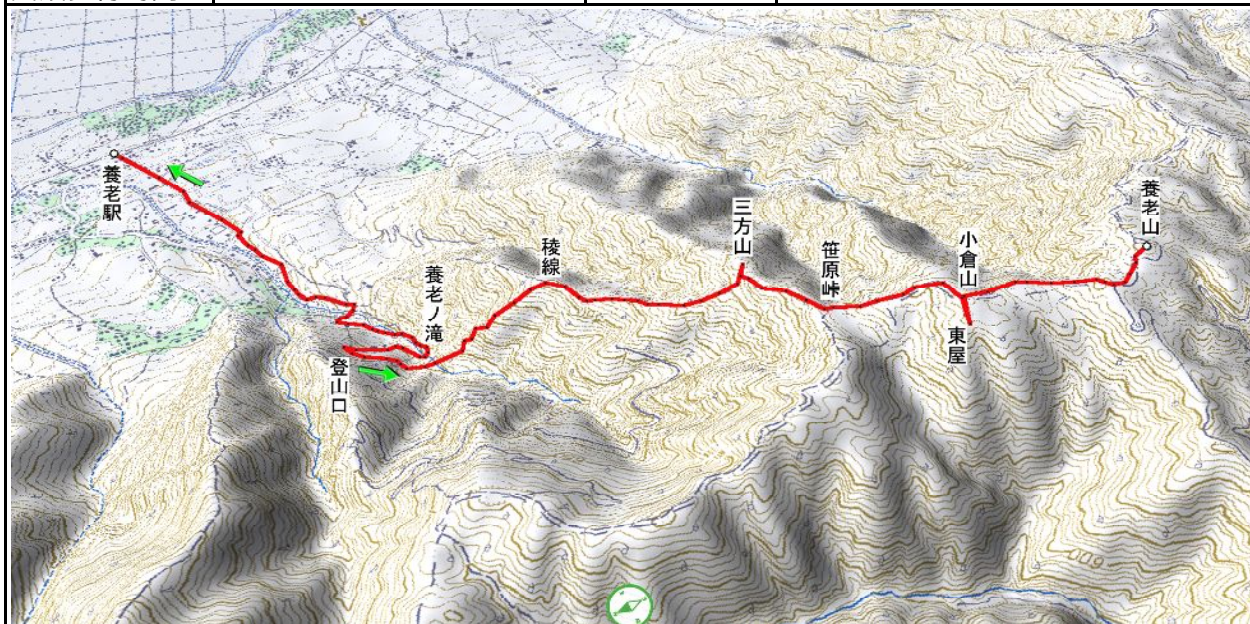
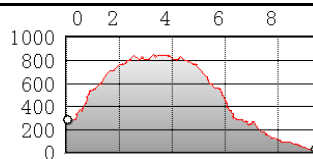


健康登山72:周辺の山33 (岐阜 養老山)

コース	京都駅 養老駅 滝上登山口 1.0km/70 稜線 0.8km/34 三方山 1.0km/31 小倉山 0.9km/25 養老山 0.7km/18 小倉山 0.8km/19 三方山 0.7km/20 稜線 1.2km/47 養老ノ滝 2.3km/39 養老駅
水平距離	9.3km
水平換算距離	
累計高低差	登り742m、下り998m
標準歩行時間	5:03
実績歩行時間	5:01

断面図  
縦軸：高度m  
横軸：距離km



山行報告

山行日 2012・1・12 (木) 天候 快晴 参加者 3名

行動 京都駅7:32 養老駅9:36 滝上登山口10:07 稜線11:21 三方山(昼食)11:50~12:26 小倉山12:51 養老山13:20~13:28 小倉山13:48~14:12 三方山14:27 稜線14:42 養老ノ滝15:35 養老駅16:08 京都駅18:42

記録

湖東を走る東海道線の車窓から比良や湖北の山々が真っ白に冠雪しているのが見えた。養老山の冬期登山は初めてなのでアプローチの時間を省くために列車内からタクシーを予約して養老ノ滝上駐車場まで乗車した。これは結果として正解だった。

滝谷を越えると550mの稜線まで250mの急登になる、北斜面なので雪面は氷結していて途中でアイゼンを着けて登った。稜線道になると少しは歩きやすくなった。

好展望の三方山で昼食をした。広大な濃尾平野の向こうに御嶽や乗鞍岳が見え、その右方向に名古屋駅前のビル群が見えた。アセビ平を経て笹ヶ岳へ向う笹原峠を過ぎ、15分程登ると東屋のある小倉山に着いた。小倉山からは笹ヶ岳や奥美濃の山が見えた。

養老山は小倉山から中間のピークを一つ越えた縦走路脇の樹林の中にあった。一等三角点の表面が雪面に頭を出していて、この三角点がなければ展望もなく見落としてしまいそうな平凡なピークである。記念撮影をしてすぐに下り、展望のよい小倉山でティータイムをした。

下山は往路と同じ道を降ったが、稜線から滝谷への下りは雪面が凍っていて六本爪のアイゼンの方は滑りそうで慎重に下った。滝上の渡渉点でアイゼンを外した。

養老ノ滝を見て養老駅まで歩いた。前月は紅葉の最盛期で賑っていた養老公園限界も閑散としていた。予定の16:03発の電車には乗れなかったが、ほぼ予定通りの行動だった。

この日の養老山登山者は私たち以外に3パーティ4人で皆さん地元の方のように思えた。1月7~9日の三連休には多くの方が登られ、その後は雪が降っていないようで踏み跡はしっかりしていて歩きやすかった。快晴・無風・好展望・適度な積雪・少ない登山者で雪山が存分に楽しめた。

周辺の山 (岐阜 養老山)



養老電鉄から  
伊吹山  
9:27

登山口の道標  
10:14



三方山へ向う  
11:47

三方山頂上  
11:53



小倉山へ向う  
12:40

小倉山の東屋  
12:52



養老山にて  
13:21

好展望の下山  
14:12



養老ノ滝  
15:34

養老駅の駅舎  
16:07



## 名所・旧跡ミニガイド（周辺の山：養老山）

参考資料 ホームページ他より

以下の内容はウィクペディア養老山の内容を転記させていただきました。

**養老山（ようろうさん）:** 岐阜県養老郡養老町と大垣市上石津町地域自治区（旧養老郡上石津町）にまたがる標高 859m の山である。旧名を多芸山ともいう。養老山地を代表する山で、山頂には一等三角点が設置されている。

**環 境:** 養老山地北部の峰で、麓から山頂が特定しにくい山である。周辺は揖斐関ヶ原養老国定公園に指定されている。一帯には原生林が残っており、アカヤシオ、コブシ、コナラ、ツゲ、アセビなどが多い。石灰岩質の山で養老ノ滝がある滝谷の源流の山。

**気 候:** 養老山は養老山地の北端に近い位置にあり、気象観測点のある関ヶ原に近い。このため、特に冬は、太平洋の気候というよりは日本海側に近い気候となっている。冬以外は太平洋側の気候である。

**登山ルート:** 養老公園内の養老観光リフトの滝上駐車場に登山口がある。登山口からは登山道が整備されており、約 4 km のコースである。他に、養老山地の稜線に沿った養老山頂登山道が整備されている。また養老公園を横断するように東海自然歩道が整備されている。東海自然歩道を含めこれらの登山道は岐阜県環境生活部地球環境課が管理している。

一般的な登山コース

養老駅 養老ノ滝 滝谷渡渉点 三方山 笹原峠 小倉山 養老山

養老山頂登山コース（全長 10.5 km）

二之瀬越（庭田山頂公園） 志津山 川原越 津屋避難小屋 養老山  
東海自然歩道 川原越 風呂谷 今熊谷 赤岩神社 養老公園

周辺の山小屋・休憩所：

津屋避難小屋	山頂から約 1.9km 南東の主稜線上にある標高 800m の避難小屋
小倉山の東屋	山頂から約 800m 北の小倉山園地には東屋とテーブル等がある
川原越北の東屋	東海自然歩道の川原越から約 200m 北にある東屋

交通・アクセス：

公共交通機関 養老電鉄養老駅下車、養老ノ滝方面へ向い、養老公園内から観光リフト、または徒歩で滝上駐車場の登山口へ。

マイカーの場合 養老公園と養老ノ滝の上に駐車場がある。名神高速道路の大垣 IC が最寄りのインターチェンジである。